

探究学習評価項目

I 課題の設定

1	明確かつ大きすぎない問いを設定している
2	問いに対して、検証可能な仮説を設定している
3	研究の目的と意義(学問的/社会的)を説明している
4	研究のきっかけ・動機を説明している

II 情報の収集

5	先行研究や事例・参考資料を十分に調べている
6	(量)仮説の検証のために、妥当かつ実行可能な実験計画を立てている
7	(量)実施した実験により十分なデータを集めている
8	(質)仮説の検証のために、偏りの少ない多様な資料を利用している
9	(質)仮説の検証のために、インタビューを依頼し、適切に実施している
10	(質)仮説の検証のために、フィールドワークを計画し、適切に実施している

III 整理・分析

11	収集したデータや資料を根拠として、適切な考察を行い、問いに対する結論を導いている
12	収集したデータの統計処理を適切に行っている
13	導いた結論に対する反論を考慮している
14	対象や手法などごくわずかであっても先行研究との違い・新規性を示している
15	考察に不足するデータを分析し、必要であれば問いや調査方法を調整している

IV まとめ・表現

16	問い→根拠→結論の構造に整合性があり、論理的にまとめている
17	必要十分に要約された研究タイトルを付けている
18	すべての出典・引用元を指定された体裁で明記している
19	データの数値や単位を正しく用い、適切な種類のグラフや表で表現している

V 校外での発表、外部との連携

20	校内発表会以外の発表機会に参加し、探究の成果を広く発信しようとしている
----	-------------------------------------

VI 探究活動の取組状況

あ	活動計画を立てて、探究活動に取り組んでおり、活動の状況を自己評価している
い	自己評価に基づき、活動計画を修正・改善し、次の活動につなげている
う	指導教員などに適切に助言を求め、自らの探究活動を修正・改善している
え	(グループ)作業を適切に分担し、一部のメンバーに負担が偏らないよう工夫している